

# 福井県コンクリート診断士会 設立 20 周年記念誌

- これまでのあゆみと記念事業の記録 -



令和 6 年 3 月



福井県コンクリート診断士会





## 設立 20 周年を迎えて

本年度、福井県コンクリート診断士会は、設立 20 周年の節目を迎えることができました。これもひとえに、関係各位の皆様や地域の皆様のあたたかいご支援と、ご協力の賜物と心より御礼申し上げます。

我々、福井県コンクリート診断士会は、「コンクリート診断士の社会的な地位向上」を目的として、全国に先駆けて平成 16 年 3 月に設立いたしました。設立時、わずか 13 名のコンクリート診断士でスタートしたこの会も、現在は正会員 149 名、学会員 7 名、賛助会員（個人）3 名、賛助会員（法人）34 社を擁するようになり、活動の範囲や規模も大きくなっています。

設立当初より、我々は「地域のコンクリート構造物の維持管理は、地域のコンクリート診断士が担う」を基本理念とし、コンクリート診断士としての資質を高めるための研修会の開催をはじめ、コンクリート診断士の受験者に対するセミナー開催の支援などを積極的に行ってきました。特に、地域密着型の活動は、この会の大きな特長であり、福井県道路メンテナンス会議、および地域鉄道会社との技術支援協定締結のほか、地元自治体向けの講習会への講師の派遣、自治体からの技術的な相談への対応などを行い、地域に根差したネットワークを着実に育んできました。

設立当時の 20 年前、「これからはメンテナンスの時代」と言われてはいましたが、社会全体としての意識や関心は非常に希薄で、コンクリート構造物の老朽化に対する危機感もあまり感じられない状況でした。しかし、この 20 年の間に、我が国でもコンクリート構造物の深刻な劣化や損傷が明らかになるような出来事が次々と起きています。特に、平成 24 年に発生した笹子トンネル天井板崩落事故では尊い人命が失われ、我が国の社会インフラの維持管理が喫緊の課題であることが市民に広く理解されるようになり、近年日本各地で多発している地震や豪雨などによる災害においても、コンクリートが人の命を守るために必要不可欠なものであることも広く知られるようになりました。このような背景の中、コンクリート診断士やコンクリート診断士会に対する期待や関心も高まり、我々が果たすべき社会的役割や責任が極めて大きくなっています。

我々が活動を行なう福井県では、コンクリート構造物を取り巻く自然環境は極めて過酷で、劣化の状況も他の地域と比べて深刻な状況にあります。20 年前と比較すれば、この地域特有の問題への対応も実施されてきていますが、まだまだ多くの課題が存在しており、コンクリート構造物を適切に維持管理していくためには、この地域の特性を十分に理解したうえでの取り組みが求められています。地域のコンクリート構造物の維持管理は、地域のコンクリート診断士が中心となって担って行く。これからも、これまで 20 年間の活動で得られた地域からの信頼のネットワークと知見を大切にしながら、地域のコンクリート構造物の維持管理に貢献していく決意です。

これまで本会の活動に関わっていただいた全ての皆様に心より感謝申し上げます。

令和 6 年 3 月

福井県コンクリート診断士会  
会長 山川 博樹

## 設立 20 周年に寄せて

福井県コンクリート診断士会が設立 20 周年を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。この 20 年間、貴会の運営に携われた関係者の皆様方のご尽力に対しまして心から敬意と謝意を表する次第であります。

貴会は、コンクリート診断士の社会的な地位向上を目的として、平成 16 年 3 月、全国に先駆けて設立されました。これまで、コンクリート診断士の資質を高めるための研修会の開催をはじめ、地元自治体への技術支援やコンクリート診断士の受験者支援などを積極的に行なってきました。研修会では、補修・補強工事などの現場見学会や、コンクリート構造物の診断事例などを発表する技術交流会、会員以外も参加するオープンセミナーなどを毎年開催されております。公共構造物など多くのコンクリート構造物の管理者である地元自治体との連携をはかり、橋梁長寿命化修繕計画策定委員会への委員派遣、橋梁定期点検マニュアルなど各種マニュアル策定への技術協力などを行ってきました。また、コンクリート診断士受験対策セミナーなどにより受験者に対する支援も行っており、今や、福井県内のコンクリート診断士の登録者数は人口比で全国トップであることは特筆すべきことです。貴会のこれらの活動に対しまして改めて敬意と謝意を表する次第であります。

コンクリート診断士は、公益社団法人日本コンクリート工学会（JCI）が認定する資格で、平成 13 年からこの資格制度が始まりました。国土交通省の「公共工事に関する調査及び設計等の品質確保に資する技術者資格登録簿」の橋梁（コンクリート橋、鋼橋）、トンネル、道路土工構造物の点検・診断業務に登録され、また、2021 年 2 月に日本建築学会より発刊された「建築保全標準・同解説、鉄筋コンクリート造建築物」では、鉄筋コンクリート構造体の調査・診断計画書の作成者に求められる資格の一つとしてコンクリート診断士が明記され、鉄筋コンクリート構造物の長期品質向上にコンクリート診断士の活躍が大いに期待されています。私ども、日本コンクリート診断士会（JCD）は、各地区コンクリート診断士会の活動を強力に支援するべく、効率的な連携によりコンクリート診断士の技術力向上を図り、組織的な活動を通して社会へ貢献するとともに診断士の社会的信用・地位を向上することを目的として設立いたしました。JCD のメリットとして、コンクリート診断士の設置母体であるコンクリート工学会との繋がり、コンクリート劣化診断に関する専門家との交流、専門知識の獲得、プラットフォームとして各地区診断士会での劣化診断技術の共有などがあります。貴会におかれましても JCD への引き続きのご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

わが国では戦後から高度経済成長期にかけて多くのコンクリート構造物が構築されましたが、経年とともに老朽化が進み、今後、重大事故の発生につながるものが懸念されていおります。北陸地方では特に、コンクリート構造物を取り巻く自然環境が厳しく劣化の状況も他の地域と比べて大きいとお聞きます。貴会が果たされている地域の特性を十分に理解したうえでのコンクリート構造物の維持管理への取り組みは、地域社会の安全安心確保に大きく貢献するものであり、引続き幅広い積極的な活動を期待いたします。

貴会の今後のますますの発展を祈念いたしましてお祝いの言葉とさせていただきます。

令和 6 年 3 月

日本コンクリート診断士会  
会長 橘高義典

# 福井県コンクリート診断士会の創立 20 周年に寄せて

最初に、福井県コンクリート診断士会の創立 20 周年、誠におめでとうございます。私は、創立の会、10 周年会、20 周年会の全てに参加していると知らされ驚きました。今回の 20 周年記念講演会では「不易流行」の話の中で、「変えていくべきもの」と「変えてはいけないもの」があると紹介しました。福井県コンクリート診断士会は、当初の 13 名から始まり、現在 150 名へと着実に発展してきました。これは、産官学民連携による会員皆様方の「絆」と「信頼」に基づくものであり、セメント硬化体のような「網の目状の強固な CSH 組織」が形成されたことによるもので、「変えてはいけないもの」と言えます。他の診断士会の模範となるべき、実に頼もしい診断士会になりました。創立に参加した支援者の一人として、本当に嬉しく思っております。

さて、私は、1953 年の生まれで、今年で 70 歳になりました。最近、1950 年代初期から、世の中の社会・経済活動の急速な進展により、「地球温暖化」、「貧困格差」、「環境破壊」、「資源枯渇」などの、現代の負の側面である諸問題が顕在化してきたと指摘されています。この現代を称して、「人新世」と言う造語もできました。

北陸地方は、わが国のプレストレストコンクリート (PC) の発祥の地で、長生橋【プレテン式 PC 床版橋、1951 年(石川県)】や十郷橋【ポステン式セグメント橋、1953 年(福井県)】が相次いで建設されています。さらに付け加えると、北陸地方 (福井県) は、わが国有数のプレキャストコンクリート社 (PCa) の発祥の地でもあります。この地の PCa 社は、貯水槽や杭、C-Box などの大型コンクリート製品の実用化の分野で大きな実績を残しています。福井県内の PCa 社は、戦後間もない福井地震からの復興のために、いち早く設立されたと聞いています。現在、i-Construction が時代の趨勢であり、建設工事では施工合理化と工費・工期短縮が「変えていくべきもの」として業界全体に求められています。この際には、北陸地方で培われた PC・PCa での技術が経営戦略上の大きな武器になるものと考えています。このことは、社会インフラの維持管理に携わるコンクリート診断士会の方々にとっても同様であります。北陸地方では、「地産地消」と言う「地の利」が活用できます。

最後に、私は、内閣府第 1 期 SIP(2014 年)において、「コンクリート橋の早期劣化機構の解明と材料・構造性能評価に基づくトータルマネジメントシステムの開発」の課題の中で、この地方の道路インフラの経済的かつ合理的な維持管理を網羅できるメンテナンスシステムを構築することに取り組みました。SIP 研究開発の遂行において、産学官民連携を重視した研究開発体制を築くことが必須のものとなりました。幸いなことに、官学民からなる「北陸道路研究会」と産学民からなる「北陸コンクリート診断士会」の両組織が「人材育成」と「研究開発」において、全面的に私を支えてくれました。感謝しております。このほど、内閣府第 3 期 SIP(2023 年) の採択結果が発表になり、第 1 期 SIP の成果を金沢工大の宮里心一先生を中心にした若い先生方が引き継いでくれることになりました。第 3 期 SIP は「地方インフラの維持管理の実践と地方の人材育成」を目的にしたものであると聞いています。ここでも、福井県コンクリート診断士会の皆様方の暖かいご支援とご協力をいただけるものと期待しています。

わが国では、老朽化した社会インフラがそろそろ更新時期になり、北陸自動車道では手取川橋の大規模な更新工事がまさに今、活況を呈しています。私もそろそろ更新 (引退) の時期をむかえています。・・・。

令和 6 年 3 月

金沢大学名誉教授 (中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋 (株) TA)

鳥居和之

## 設立 20 周年に際するお祝いの言葉

この度は福井県コンクリート診断士会の 20 周年を、誠におめでとうございます。地元の大学教員として、この祝辞を含めて、全国に先駆けた設立当初から、多数の連携の機会を頂いたことに深く感謝を表します。

さて、私が福井県コンクリート診断士会と初めて接したイベントは、2005 年 3 月 15 日の研修会でありました。若輩者であった私に御指名を頂き、会員以外の講師として初めて登壇させて頂きました。その後も、数年ごとに御指名を頂き、10 周年および 20 周年記念式典での基調講演の機会も頂きました。毎回、熱心な御聴講と活発な質疑応答を頂き、楽しく遣り甲斐のある機会だったと感じています。ここで、1 例として、2011 年 6 月 3 日のセミナーを振り返らせて頂きます。私が当時に参画していた日本コンクリート工学協会や土木学会における、耐久性に関連する研究委員会での活動概要を紹介させて頂きました。塩害に対するメカニズム解明と維持管理マネジメントの視点で整理し、話題提供しました。主なテーマは、①腐食を模擬して鉄筋断面を欠損させたコンクリート梁供試体の構造性能に関する共通試験、②予防保全に適する補修としての表面含浸工法の効果検証、③ひび割れを分散させる短繊維混入セメント系複合材料ではマクロセルからマイクロセルに腐食形態が変わることによる長寿命化、④コンクリート構造物の長期性能をシミュレーションするアプリ作成、⑤前述の①～④を総じて予防保全を考慮した鉄筋コンクリート部材の維持管理計画の戦略立案などでありました。今でこそ着目されている、DX（デジタルトランスフォーメーション）や戦略的維持管理のテーマは、当時の最先進な研究であり、福井県コンクリート診断士会の会員の皆様との意見交換のお陰で、その後には社会実装へ向けた実践的研究として展開できました。

また、戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）では、第 1 期と第 3 期の 2 度に亘り北陸地方の産官学によるチームが採択されました。その申請書に記述するニーズ調査においても、また採択後の研究活動推進においても、福井県コンクリート診断士会の御支援は欠かせませんでした。昨年 11 月の 20 周年記念式典での基調講演では、SIP インフラの本部開催のキックオフシンポジウムより 1 週間前でしたが、北陸チームにおける第 3 期 SIP の活動計画をホットな情報として紹介させて頂き、ご協力をお願いをさせて頂きました。

福井県のコンクリート構造物に作用する自然環境は極めて過酷であり、残念ながら劣化の顕在化は早いです。このような状況に対して、福井県コンクリート診断士会が、地域特有の問題に真摯に対応し、課題解決を図ってきた成果が、福井県内のコンクリート構造物を安全に使い続けられている現状に貢献していると思います。だからこそ、他県も福井県コンクリート診断士会の動向に注目しています。これからも本会が全国的な先進的な取組みとして、地域に貢献されることを切に願っています。

最後になりますが、貴会の益々の発展を祈念して、お祝いの言葉とさせて頂きます。

令和 6 年 3 月

金沢工業大学  
教授 宮里 心一

# 福井県コンクリート診断士のこれまでのあゆみ

## (1) 沿革

### 平成 16 年度

- ・ 福井県コンクリート診断士会が設立  
(平成 16 年 3 月 26 日 設立総会)
- ・ 正会員 13 名、賛助会員(法人) 5 社で、  
本会の活動をスタート
- ・ 初代会長に「石川裕夏」が就任
- ・ 外部講師の招聘による研修会を初めて開催



設立総会(平成 16 年 3 月 26 日)

(平成 17 年 3 月 15 日、講師：金沢工業大学 宮里 心一 助教授\*) ※当時

### 平成 17 年度

- ・ 会員以外も参加可能なオープンセミナーを初めて開催  
(平成 18 年 2 月 24 日、講師：金沢大学 鳥居 和之 教授\*) ※当時

### 平成 18 年度

- ・ 橋梁定期点検マニュアル作成委員会(福井県)に委員を派遣

### 平成 19 年度

- ・ ホームページの開設 (URL : <https://www.fcd.gr.jp/>)
- ・ 凍結防止剤による劣化構造物の実態調査委員会(土木学会)に委員を派遣
- ・ 公共構造物品質コンテスト(国土交通省近畿地方整備局)の審査員を派遣
- ・ 全国のコンクリート診断士会による意見交換会を福井にて開催  
(東京、静岡、石川、富山、島根、福井のコンクリート診断士会が福井に集う)

### 平成 20 年度

- ・ 福井県橋梁長寿命化修繕計画策定委員会・橋梁塩害対策検討会に委員を派遣
- ・ 敦賀市橋梁長寿命化計画策定委員会に委員を派遣
- ・ 凍結防止剤による劣化を受けた構造物の維持管理対策検討委員会(土木学会)に委員を派遣

## 平成 21 年度

- ・コンクリート診断士受験対策セミナーの開催、講師を派遣（～現在）
- ・寒冷積雪地域における複合劣化を想定したコンクリート構造物の調査・診断委員会（土木学会）に委員を派遣
- ・橋梁長寿命化修繕計画策定委員会（福井市）に委員を派遣

## 平成 22 年度

- ・日本コンクリート診断士会に参画、理事を派遣（～現在）
- ・福井県内自治体職員向けの研修会（土木技術特別研修、福井県土木部）に講師を派遣（～現在）
- ・会員活性化のための活動費用助成事業（JCI 中部支部）に北陸三県コンクリート診断士会による連携推進事業が採択される
- ・産学官による北陸三県コンクリート診断士会の連携推進事業を展開（～平成 23 年度）
- ・橋梁長寿命化修繕計画策定委員会（鯖江市）に委員を派遣
- ・フクイ建設技術フェア（福井県建設技術公社）へのブースの出展（～現在）

## 平成 23 年度

- ・福井県内自治体職員向けの現場研修（橋梁点検研修、福井県土木部）へ講師を派遣
- ・橋の老朽化対策研究会との協働セミナーを開催
- ・橋梁長寿命化修繕計画策定委員会（大野市、若狭町、美浜町）に委員を派遣
- ・『北陸三県コンクリート診断士会の技術的課題およびこれからの役割』に関する冊子の発行

## 平成 24 年度

- ・橋梁長寿命化修繕計画策定委員会（小浜市、勝山市、あわら市、越前市、越前町、おおい町）に委員を派遣
- ・『コンクリート火災後対応マニュアル（福井県土木部）』の監修

## 平成 25 年度

- ・橋梁長寿命化修繕計画策定委員会（坂井市、池田町、南越前町）に委員を派遣
- ・設立 10 周年記念講演会および記念祝賀会を開催
- ・『設立 10 周年記念誌』の発行



設立 10 周年記念講演会  
（平成 25 年 11 月 22 日）

## 平成 26 年度

- ・ 北陸道路研究会の研究集会で発表、『北陸路』へ寄稿を行う
- ・ 福井県道路メンテナンス研修（主催：福井県道路メンテナンス会議）に講師を派遣
- ・ 金沢大学 SIP（戦略的イノベーション創造プログラム）のワーキンググループに委員を派遣

## 平成 27 年度

- ・ 林道橋メンテナンス研修（主催：福井県農林水産部）に講師を派遣
- ・ 国土交通省選定“グッド・プラクティス（インフラを支える優れた実践事例）”に、本会の活動が選出される
- ・ Facebook の運用を開始
- ・ 正会員が 100 名に到達

## 平成 28 年度

- ・ 福井県内の学識経験者を対象とする「学会員」の登録制度を開始
- ・ 福井県内学生向け現場学習会を開催（～現在）
- ・ 「福井県道路メンテナンス会議」と『道路施設の点検・診断等の支援に関する協定』を締結
- ・ 『北陸三県コンクリート診断士会の技術的課題およびこれからの役割』に関する冊子の発行



福井県道路メンテナンス会議との  
協定締結調印式(平成 29 年 3 月 31 日)

## 平成 29 年度

- ・ 福井県内の自治体職員向けの勉強会（主催：福井県道路メンテナンス会議）に講師を派遣
- ・ 調査研究事業（JCI 中部支部）として、「北陸三県コンクリート診断士会との協働による人材育成事業」が採択

## 平成 30 年度

- ・ 第 2 代会長に「山川博樹」が就任。初代会長の「石川裕夏」は 7 期 14 年で退任。
- ・ 調査研究事業 (JCI 中部支部)「北陸三県コンクリート診断士会との協働による人材育成事業」の一環で、金沢フォーラム、福井フォーラム、富山フォーラムを開催
- ・ 本会の「ロゴマーク」（作者：安本 倫章（正会員））と「イメージキャラクター」（作者：加茂 沙也果（加茂 浩司（正会員）のご息女））を決定
- ・ 研修会の開催回数が 100 回を突破

## 令和元年度

- ・ コンクリート構造物の品質確保小委員会（土木学会）と合同研修会を開催
- ・ 大阪・構造物非破壊診断交流会（ONDA）と合同研修会を開催
- ・ 正会員が 150 名に到達

## 令和 2 年度

- ・ 「福井鉄道」および「えちぜん鉄道」と『鉄道施設の検査・診断等の支援に関する協定』を締結
- ・ 「北陸インフラ総合連絡会議」と『インフラメンテナンスや防災・減災への取組みに関する協定』を締結



福井鉄道・えちぜん鉄道との協定締結  
(令和 2 年 11 月 27 日)

## 令和 3 年度

- ・ 土木学会インフラメンテナンス総合委員会へ委員を派遣
- ・ 鉄道構造物の検査・診断に関する研修会(判定会議)を開催

## 令和 4 年度

- ・ 「ハピラインふくい」と『鉄道施設の検査・診断等の支援に関する協定』を締結
- ・ 「福井県社会基盤メンテナンス推進協議会(福井工業高等専門学校)」に委員を派遣(～現在)

## 令和 5 年度

- ・ 設立 20 周年記念式典、記念講演会および記念祝賀会を開催
- ・ 正会員 149 名、学会会員 7 名、賛助会員（個人）3 名、賛助会員（法人）34 社に  
(令和 6 年 3 月 31 日現在)

## (2) 研修事業

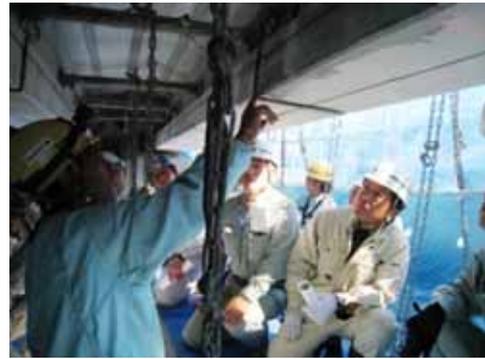
### 1) 現場見学会

補修・補強工事の状況やコンクリート構造物の劣化の現状などを見学。

現場を直接見ることで、この地域で生じている劣化の状況を把握するとともに、補修・補強工事の留意点などの理解を深めてきた。



北陸自動車道 手取川橋補強工事 現場見学会  
(平成 18 年 10 月 5 日)



小丹生橋電気防食工事 現場見学会  
(平成 23 年 10 月 4 日)



九頭竜川浄化センター 防食被覆工事 現場見学会  
(平成 29 年 1 月 12 日)



小子馬巣谷橋床版取替工事 現場見学会  
(令和 2 年 9 月 25 日)

#### <現場見学会の開催実績>

平成 17 年度	北陸自動車道 親不知海岸高架橋補修工事 現場見学会 (平成 17 年 7 月 26 日)
平成 18 年度	北陸自動車道 手取川橋補強工事 現場見学会 (平成 18 年 10 月 5 日)
平成 20 年度	塩害による劣化が生じた橋梁の視察 (平成 20 年 11 月 12 日)
平成 21 年度	北陸自動車道 平瀬川橋橋梁補強工事 現場見学会 (平成 21 年 10 月 15 日)
平成 22 年度	北陸自動車道 福井管内コンクリート構造物補修工事 現場見学会 (平成 22 年 10 月 26 日)
	青戸の大橋電気防食工事 現場見学会 (平成 22 年 11 月 17 日)
	PC 橋梁の維持管理講習会・現場見学会 (平成 23 年 3 月 1 日)
平成 23 年度	小丹生橋電気防食工事 現場見学会 (平成 23 年 10 月 4 日)
	午房ヶ平ロックシェッド電気防食工事 現場見学会 (平成 23 年 10 月 12 日)

平成 23 年度	今泉大橋橋梁補修工事 現場見学会（平成 24 年 1 月 24 日）
平成 24 年度	向東洞橋床版コンクリート撤去工事 現場見学会（平成 24 年 9 月 7 日）
	河野大橋電気防食工事 現場見学会（平成 24 年 9 月 28 日）
平成 25 年度	子馬巣谷橋橋梁補修工事 現場見学会（平成 25 年 8 月 20 日）
	国道 8 号新武生トンネル補修工事 現場見学会（平成 25 年 10 月 12 日）
	ASR 劣化構造物の現状視察および十郷橋の視察（平成 26 年 2 月 21 日）
平成 26 年度	鯖江大橋および清水山橋 橋梁補修工事 現場見学会（平成 26 年 11 月 18 日）
	青戸の大橋 床版補強工事 現場見学会（平成 26 年 12 月 12 日）
	万代橋 橋脚耐震補強工事 現場見学会（平成 26 年 12 月 24 日）
	榎坂トンネル 補修工事 現場見学会（平成 27 年 2 月 16 日）
平成 27 年度	ASR 劣化構造物の現場視察会 in 勝山（平成 27 年 4 月 14 日）
	北陸電力敦賀火力発電所フライアッシュ関連設備 見学会（平成 27 年 7 月 29 日）
	アカタン砂防堰堤群の見学および旧北陸本線トンネル補修工事見学会 （平成 27 年 10 月 19 日）
	長橋 電気防食工事 現場見学会（平成 27 年 11 月 26 日）
	甲楽城高架橋および河野大橋電気防食工事 現場見学会（平成 27 年 12 月 10 日）
平成 28 年度	北陸電力 富山新港火力発電所 LNG 本体工事 現場見学会（平成 28 年 5 月 19 日）
	株式会社日本ピーエス PC 工場見学会（平成 28 年 8 月 4 日）
	九頭竜川浄化センター 防食被覆工事 現場見学会（平成 29 年 1 月 12 日）
平成 29 年度	河内川ダム建設工事 現場見学会（平成 29 年 4 月 13 日）
	株式会社ホクコン 武生工場 工場見学会（平成 29 年 8 月 23 日）
	美浜大橋 耐震補強工事 現場見学会（平成 29 年 11 月 7 日）
平成 30 年度	国道 8 号吉河 1 号橋耐震補強他工事 現場見学会（平成 31 年 3 月 6 日）
令和元年度	北陸新幹線「南越駅（仮称）」および駅周辺整備工事 現場見学会 （平成元年 5 月 13 日）
	一般県道大谷杉津線（越前・河野しおかぜライン）観音橋無橋化工事現場 見学会（平成元年 8 月 5 日）
	北陸新幹線「福井開発高架橋」工事 現場見学会（平成元年 11 月 23 日）
令和 2 年度	小子馬巣谷橋床版取替工事 現場見学会（令和 2 年 9 月 25 日）
	小舟渡橋&宮前川鉄道橋 現場見学会（令和 2 年 11 月 13 日）
	足羽川ダム 現場見学会（令和 2 年 11 月 24 日）
令和 3 年度	色浜トンネル工事 現場見学会（令和 3 年 6 月 4 日）
令和 4 年度	鳴鹿大堰 現場見学会（令和 4 年 10 月 6 日）
令和 5 年度	福井港丸岡インター連絡道路 現場見学会（令和 5 年 10 月 23 日）
	吉野瀬川ダム建設現場 見学会（令和 5 年 11 月 27 日）

## 2) 座学研修会

EPMA の実習研修や非破壊技術の習得および実習、その他の座学セミナーなどを開催。



EPMA 研修会  
(平成 17 年 12 月 8 日)



非破壊検査研修会 (コンクリート内部の可視化編)  
(平成 20 年 11 月 26 日)



東日本大震災とこれからのコンクリート技術  
に関する研修会(大石久和氏による基調講演)  
(平成 24 年 11 月 30 日)



橋梁点検研修会  
(平成 28 年 4 月 25 日)



コンクリート構造物の最先端診断技術に関する研修会  
(令和元年 12 月 25 日)



コンクリート構造物の調査実習研修会  
(令和 4 年 2 月 25 日)

<座学研修会の研修会の開催実績>

平成 16 年度	コンクリート構造物の非破壊検査研修会（基礎編）（平成 16 年 12 月 1 日） <講師> 非破壊検査株式会社 大阪事業本部 技術グループ 枝松 利典 氏 ほか
	コンクリート構造物の標準調査に関する研修会（平成 17 年 3 月 15 日） <講師> 金沢工業大学 環境・建築学部 環境土木工学科 助教授 宮里 心一 氏
平成 17 年度	コンクリート構造物の非破壊検査研修会（IT 編）（平成 17 年 10 月 27 日） <講師> 三協株式会社 代表取締役 佐藤 登 氏 ほか
	EPMA 研修会（平成 17 年 12 月 8 日・12 月 13 日） <講師> 財団法人若狭湾エネルギー研究センター 永友 仁郎 氏
平成 18 年度	土木コンクリート構造物の不具合事例に関する研修会 vol.1（平成 18 年 5 月 16 日） <講師> 飛島建設株式会社 笠井 和弘 氏
	コンクリート構造物の非破壊検査研修会（鉄筋探査編）（平成 18 年 12 月 8 日） <講師> 非破壊検査株式会社 大阪事業本部技術グループ 枝松 利典 氏 ほか
平成 19 年度	橋梁定期点検マニュアルの運用に関する研修会（平成 19 年 5 月 23 日） <講師> 財団法人福井県建設技術公社 山木 忠嘉 氏
	セメント系補修・補強材料に関する研修会（平成 19 年 9 月 6 日） <講師> 社団法人セメント協会 村瀬 欣伸 氏 ほか
	コンクリート構造物の非破壊検査研修会 ～超音波法・衝撃弾性波法、ひび割れ計測編～（平成 19 年 11 月 29 日） <講師> 関西工事測量株式会社 KUMONOS 担当部長 藤田 誠二 氏 ほか
平成 20 年度	土木コンクリート構造物の不具合事例に関する研修会 vol.2 （平成 20 年 5 月 22 日） <講師> 飛島建設株式会社 笠井 和弘 氏
	ひび割れ注入工法・亜硝酸リチウムによる補修工法に関する研修会 （平成 20 年 7 月 16 日） <講師> ASR リチウム工法協会 江良 和徳 氏 ほか
	コンクリート構造物の非破壊検査研修会 ～コンクリート内部の可視化編～（平成 20 年 11 月 26 日） <講師> 非破壊検査株式会社 大阪事業本部技術グループ 枝松 利典 氏
平成 21 年度	最新技術によるコンクリートのひび割れ対策の研修会（平成 21 年 5 月 28 日） <講師> 太平洋マテリアル株式会社 鈴木 雄次 氏 ほか
	セメント工場見学会および補修工法の新技術に関する研修会 （平成 21 年 11 月 17 日） <講師> 敦賀セメント株式会社 中野 薫 氏 ほか
平成 22 年度	下水道施設におけるコンクリート構造物の腐食と防食技術に関する研修会 （平成 22 年 6 月 2 日） <講師> 宇部興産株式会社 岡田 由紀彦 氏 ほか
平成 23 年度	コンクリート構造物の維持管理に関する最新の動向に関する研修会 （平成 23 年 6 月 3 日） <講師> 金沢工業大学 宮里 心一 氏 ほか

平成 24 年度	地震被害が発生する構造物と地盤の特徴・鋼橋の維持管理に関する研修会 (平成 24 年 6 月 14 日) <講師> 福井工業高等専門学校 吉田 雅穂 氏 ほか
	東日本大震災とこれからのコンクリート技術に関する研修会 (平成 24 年 11 月 30 日) <講師> 財団法人国土技術研究センター 大石 久和 氏 ほか
平成 25 年度	名古屋大学 N2U-BRIDGE (ニュー・ブリッジ) 見学会 (平成 25 年 4 月 26 日) <講師> 名古屋大学 工学研究科 社会基盤工学専攻 教授 中村 光 氏 ほか
	高速道路の現状とこれからの維持管理に関する研修会 (平成 25 年 6 月 7 日) <講師> 株式会社高速道路総合技術研究所 青木 圭一 氏
平成 26 年度	鋼橋の維持管理と橋梁の文化史、そしてこれからの維持管理に関する研修会 (平成 26 年 6 月 24 日) <講師> 福井工業大学 建築生活環境学科 教授 谷脇 一弘 氏 ほか
	複合作用による床版劣化の実態調査委員会の報告会 (平成 26 年 11 月 7 日) <講師> 金沢大学 教授 榎谷 浩 氏、准教授 久保 善司 氏、市原 鴻 氏 ほか
平成 27 年度	コンクリートのさらなる可能性とあるべき姿に関する研修会 (平成 27 年 6 月 30 日) <講師> 立命館大学 理工学部 環境システム工学科 特任教授 岡本 享久 氏
	他地域の維持管理の取り組みや事例を学ぶ研修会 (平成 27 年 12 月 3 日) <講師> 一般社団法人日本コンクリート診断士会 会長 林 静雄 氏 ほか
平成 28 年度	橋梁点検研修会 (平成 28 年 4 月 25 日) <講師> 福井県コンクリート診断士会 監査役 出口 一也 氏 ほか
	コンクリート構造物の劣化をどう診るか ～パネラーからの挑戦状～ (平成 28 年 6 月 29 日)
	非破壊検査および化学分析法に関する研修会 (平成 28 年 10 月 28 日) <説明者> 株式会社 M・T 技研 小林 宏成 氏 ほか
	セメント系補修・補強材料に関する研修会 (平成 28 年 11 月 17 日) <講師> 一般社団法人セメント協会コンクリート普及専門委員会 徳永 健二 氏 ほか
	コンクリートの診断に有用な化学分析的手法とその適用例に関する研修会 (平成 28 年 12 月 9 日) <講師> 株式会社太平洋コンサルタント 技術調査室 沢木 大介 氏 ほか
平成 29 年度	トンネル点検・診断研修会 (平成 29 年 5 月 22 日) <講師> 福井県コンクリート診断士会 佐々木 郁夫 氏 ほか
	学校教育における人材育成と UAV を用いた現地調査支援に関する研修会 (平成 29 年 6 月 26 日) <講師> 福井工業高等専門学校 教授 阿部 孝弘 氏 ほか
	賛助法人による最新技術発表会 第 2 弾! およびパネルディスカッション (平成 29 年 12 月 12 日)
平成 30 年度	戦後福井の復興とコンクリート技術・意匠の可能性に関する研修会 (平成 30 年 5 月 23 日) <講師> 福井工業大学 建築土木工学科 教授 市川 秀和 氏

平成 30 年度	福井県における最新補強事例と金沢大学 SIP の取り組みに関する研修会 (平成 30 年 6 月 28 日) ＜講師＞ 金沢大学 理工研究域 地球社会基盤学系 教授 深田 幸史 氏 ほか
	トンネル点検研修会 (平成 30 年 11 月 27 日) ＜講師＞ 福井県コンクリート診断士会 幹事 安本 倫章 氏 ほか
	金沢大学 SIP (新 WG2) 研究発表および IoT 他先端技術の研修会 (平成 30 年 12 月 12 日) ＜講師＞ 金沢大学 教授 榎谷 浩 氏 ほか
令和元年度	市町村における維持管理の取り組みほかに関する研修会 (令和元年 6 月 14 日) ＜講師＞ 近畿大学 理工学部 社会環境工学科 教授 東山 浩士 氏 ほか
	北陸三県でこれから求められる維持管理の取組み (令和元年 7 月 29 日) ＜講師＞ 金沢工業大学 工学部 環境土木工学科 講師 花岡 大伸 氏 ほか
	コンクリートのひび割れ抑制対策に関する講習会 (令和元年 9 月 14 日) ＜講師＞ 徳山工業高等専門学校 客員教授 二宮 純 氏、元山口県 ほか
	コンクリート構造物の最先端診断技術に関する研修会 (令和元年 12 月 25 日) ＜講師＞ 大阪大学大学院 教授 鎌田 敏郎 氏 ほか
令和 2 年度	福井県橋梁点検マニュアル改訂についての研修会 (令和 2 年 9 月 18 日) ＜講師＞ 福井県コンクリート診断士会 幹事 臼井 裕喜 氏 ほか
	鉄道構造物の検査・診断に関する研修会 (令和 3 年 1 月 28 日) ＜講師＞ 福井県地域戦略部交通まちづくり課 企画主査 出口 一也 氏
令和 3 年度	鉄道構造物の検査・診断に関する研修会 (判定会議) (令和 3 年 10 月 1 日) ＜説明者＞ 福井県地域戦略部交通まちづくり課 主任 出口 一也 氏
	劣化事例を見ての対策検討討論会 (グループミーティング) (令和 3 年 12 月 24 日)
	コンクリート構造物の調査実習研修会 (令和 4 年 2 月 25 日) ＜講師＞ 道端組・安田建設 J V 所長 青木 達也 氏 ほか
令和 4 年度	データサイエンスを援用したコンクリート外観診断と鉄筋コンクリート構造物の施工の合理化、省力化に向けて (令和 4 年 6 月 13 日) ＜講師＞ 福井大学 工学系部門 工学領域 建築建設工学講座 教授 磯 雅人 氏 ほか
	コンクリート構造物の維持管理や長寿命化に貢献する技術を学ぶ ～北陸地方での新たな取り組み～ (令和 4 年 11 月 28 日) ＜講師＞ 富山県立大学 教授 伊藤 始 氏 ほか
	劣化事例を見ての対策検討討論会 (グループミーティング) (令和 5 年 1 月 20 日)
令和 5 年度	東京五輪に向けたチームマネジメント (令和 5 年 6 月 28 日) ＜講師＞ 福井工業大学 スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科 教授 中垣内 祐一 氏
	劣化事例を見ての対策検討討論会 (グループミーティング) (令和 6 年 1 月 17 日)

### 3) 技術交流会

会員によるコンクリート構造物の診断事例や診断経験の発表会。

現場の情報を共有するとともに、会員同士の技術交流を図ることを目的に平成 18 年度から毎年開催。過去 18 回の開催で、延べ 103 名が発表を行った。



平成 19 年度技術交流会  
(平成 19 年 10 月 25 日)



平成 23 年度技術交流会  
(平成 23 年 10 月 28 日)



平成 26 年度技術交流会  
(平成 26 年 9 月 17 日)



平成 29 年度技術交流会  
(平成 29 年 8 月 9 日)



令和 3 年度技術交流会  
(令和 3 年 8 月 27 日)



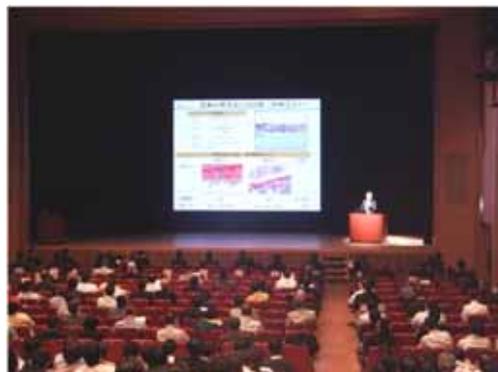
令和 5 年度技術交流会  
(令和 5 年 8 月 25 日)

#### 4) 北陸三県のコンクリート診断士会による合同フォーラム

JCI 中部支部による活動助成事業（北陸三県コンクリート診断士会による連携推進事業）として、石川県コンクリート診断士会および富山県コンクリート診断士会と合同でフォーラムを開催。



コンクリート診断士のこれからの役割を考える  
フォーラム  
(平成 23 年 11 月 25 日)



福井フォーラム  
「これからの維持管理の技術を考えるフォーラム」  
(平成 30 年 11 月 21 日)

#### < 合同フォーラムの開催実績 >

平成 23 年度	コンクリート構造物の調査・診断技術の向上に関するフォーラム in 石川 (平成 23 年 8 月 26 日)
	コンクリート診断士のこれからの役割を考えるフォーラム in 福井 (平成 23 年 11 月 25 日)
平成 30 年度	金沢フォーラム「これからの維持管理を担う人材をいかに育成するか」 (平成 30 年 4 月 27 日)
	福井フォーラム「これからの維持管理の技術を考えるフォーラム」 (平成 30 年 11 月 21 日)
	富山フォーラム「これからの維持管理を支える技術と人材を考えるフォーラム」 (平成 31 年 2 月 15 日)

## 5) オープンセミナー

会員以外の方も参加可能なオープン形式のセミナー。

著名な講師を招き、コンクリート構造物の維持管理を学ぶ目的で平成 17 年度から毎年開催。



十河茂幸氏によるご講演  
(平成 21 年 2 月 19 日)



藤井聡氏によるご講演  
(平成 23 年 3 月 8 日)



二羽淳一郎氏によるご講演  
(平成 28 年 2 月 29 日)



山本佳也氏によるご講演  
(令和 2 年 12 月 25 日)

### <オープンセミナーの開催実績>

平成 17 年度	北陸地方における ASR の現状とその対策 (平成 18 年 2 月 24 日) <講師> 金沢大学 鳥居 和之 氏
平成 18 年度	北陸地方におけるコンクリート構造物の劣化の現状及びその対策 (平成 19 年 2 月 16 日) <講師> 株式会社クエストエンジニア 青山 實伸 氏
平成 19 年度	アルカリ骨材反応による劣化構造物の事例とその対策 (平成 20 年 2 月 18 日) <講師> 金沢大学 久保 善司 氏
平成 20 年度	良いコンクリート構造物を後世に残すために (平成 21 年 2 月 19 日) <講師> 株式会社大林組 十河 茂幸 氏
平成 21 年度	コンクリート劣化のメカニズム、補修・補強工法と材料の選定について <講師> 電気化学工業株式会社 安藤 哲也 氏 (平成 22 年 2 月 25 日)
	コンクリート構造物の長寿命化に向けて <講師> 福井大学 磯 雅人 氏 (平成 22 年 2 月 25 日)
平成 22 年度	長寿命化コンクリート EIEN とこれからの維持管理のあり方 <講師> 鹿島建設株式会社 横関 康祐 氏 (平成 23 年 3 月 8 日)
	インフラの維持・更新の意義 ～人のためにこそコンクリートを～ <講師> 京都大学 藤井 聡 氏 (平成 23 年 3 月 8 日)

平成 23 年度	東日本大震災によるコンクリート建造物の被害報告とこれからの維持管理 ＜講師＞ 独立行政法人土木研究所 木村 嘉富 氏（平成 24 年 3 月 9 日）
平成 24 年度	歴史的建造物を中心とするコンクリート系建造物の調査・診断・補修 ＜講師＞ NPO 法人コンクリート技術支援機構 谷川 恭雄 氏（平成 25 年 2 月 25 日）
平成 25 年度	コンクリート建造物のシナリオデザインとは（平成 26 年 3 月 12 日） ＜講師＞ 京都大学 宮川 豊章 氏
平成 26 年度	鉄道コンクリート建造物 強靱化の取り組みと課題（平成 27 年 3 月 9 日） ＜講師＞ 西日本旅客鉄道株式会社 常務技術理事 構造技術室長 松田 好史 氏
平成 27 年度	経年劣化する社会インフラとその整備について － 笹子の事例を交えて－（平成 28 年 2 月 29 日） ＜講師＞ 東京工業大学大学院 理工学研究科 土木工学専攻 教授 二羽 淳一郎 氏
平成 28 年度	歴史に学ぶコンクリートの未来像（平成 29 年 3 月 10 日） ＜講師＞ 株式会社アクロス・ザ・ドア建築研究所 共同主宰 鳴沢 晴美 氏
	対話が生み出す誇りとやりがい ～維持管理の魅力や価値の伝え方～ ＜講師＞ 日経 BP 社 建設局 編集委員 西村 隆司 氏（平成 29 年 3 月 10 日）
平成 29 年度	福井河川国道事務所が取り組む事業と技術 ～そしてこれからの国土交通行政～ （平成 30 年 2 月 26 日） ＜講師＞ 国交省 近畿地方整備局 福井河川国道事務所 事務所長 中村 圭吾 氏
	コンクリートのひび割れにどう向き合うか ～インフラの長寿命化のために～ ＜講師＞ 近未来コンクリート研究会 代表 十河 茂幸 氏（平成 30 年 2 月 26 日）
平成 30 年度	齋藤宏保氏による報道の軌跡～あのコンクリートクライシスとは何だったのか～ ＜出演・監修＞ ジャーナリスト（元 NHK 解説主幹） 齋藤 宏保 氏（平成 31 年 3 月 1 日）
	ICT を活用したスマートインフラプラットフォーム（i-DREAMs） ～次世代のインフラマネジメントに向けて～ ＜講師＞ 首都高速道路株式会社 執行役員 土橋 浩 氏（平成 31 年 3 月 1 日）
令和元年度	これからの社会とインフラ整備をどう考えるか（令和元年 11 月 26 日） ＜講師＞ NPO 法人シビル NPO 連携プラットフォーム 代表理事 山本 卓朗 氏
	期待される“地域（まち）のドクター”としての役割（令和元年 11 月 26 日） ＜講師＞ ジャーナリスト（元 NHK 解説主幹） 齋藤 宏保 氏
令和 2 年度	多発する自然災害、災害対策への取り組みとコンクリート診断士の心得 ＜講師＞ 国土交通省 近畿地方整備局 総括防災調整官 山本 佳也 氏（令和 2 年 12 月 25 日）
	新設建造物の品質確保の重要性とコンクリート診断士の役割（令和 2 年 12 月 25 日） ＜講師＞ 独立行政法人国立高専機構 福井工業高等専門学校 校長 田村 隆弘 氏
令和 3 年度	NEXCO 西日本の橋梁（令和 4 年 3 月 11 日） ＜講師＞ 西日本高速道路株式会社 技術本部 技術環境部 構造技術課 大城 壮司 氏
	コンクリート工のDX（令和 4 年 3 月 11 日） －「生コン情報電子化」の社会実装と電子化された情報の活用による生産性と品質の向上事例－ ＜講師＞ 大成建設株式会社 土木本部 土木技術部 大友 健 氏
令和 4 年度	福井県道路メンテナンス これまでの 10 年間の取り組みと今後について ＜講師＞ 福井県 土木部 副部長 防災・特定事業 平林 透 氏（令和 5 年 3 月 17 日）
	持続可能な社会へのインフラ・メンテナンス（令和 5 年 3 月 17 日） ＜講師＞ 植野インフラマネジメントオフィス 代表（富山市 政策参与） 植野 芳彦 氏
令和 5 年度	北陸新幹線敦賀開業と今後の展望（令和 6 年 3 月 8 日） ＜講師＞ 独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構 北陸新幹線建設局 技術管理部 技術管理課長 石川 大輔 氏

### (3) 地元自治体等に対する支援・協働事業

#### 1) 他機関・他団体との技術支援協定

福井県道路メンテナンス会議および全国初となる地域鉄道との技術支援協定を締結。



鉄道施設の検査・診断等の支援に関する協定の締結  
 [(株)ハピラインふくい, 福井鉄道(株), えちぜん鉄道(株)]  
 (令和4年12月26日)

#### <他機関・他団体との技術支援協定>

平成28年度	福井県道路メンテナンス会議と協定書の締結(平成29年3月31日) 「道路施設の点検・診断等の支援に関する協定書」
令和2年度	鉄道施設の検査・診断等の支援に関する協定の締結(令和2年11月27日) [福井鉄道(株), えちぜん鉄道(株)]
	北陸インフラ総合連絡会議への協力・支援の協定を締結(令和3年3月) (インフラメンテナンス、防災・減災への取組み等に関する協定)
令和4年度	鉄道施設の検査・診断等の支援に関する協定の締結(令和4年12月26日) [福井鉄道(株), えちぜん鉄道(株), (株)ハピラインふくい]

#### <技術支援協定に基づく協力実績>

令和3年度	えちぜん鉄道(株) 設備投資計画 ～施設等調査及び施設改修計画策定～ [橋りょう編] (令和3年6月)
	福井鉄道(株) 設備投資計画 ～施設等調査及び施設改修計画策定～ [橋りょう編] (令和4年3月)
令和5年度	えちぜん鉄道(株) 三国芦原線 ～兵庫川橋梁 長寿命化検討～ (令和5年7月20日)

## 2) 各種委員会への委員派遣

福井県内の橋梁長寿命化修繕計画策定委員会などに技術委員会に延べ 18 名を委員として派遣。



福井県橋梁長寿命化修繕計画策定委員会



福井県橋梁長寿命化修繕計画策定委員会  
(勝山市委員会)



福井県橋梁長寿命化修繕計画策定委員会  
(福井市委員会)



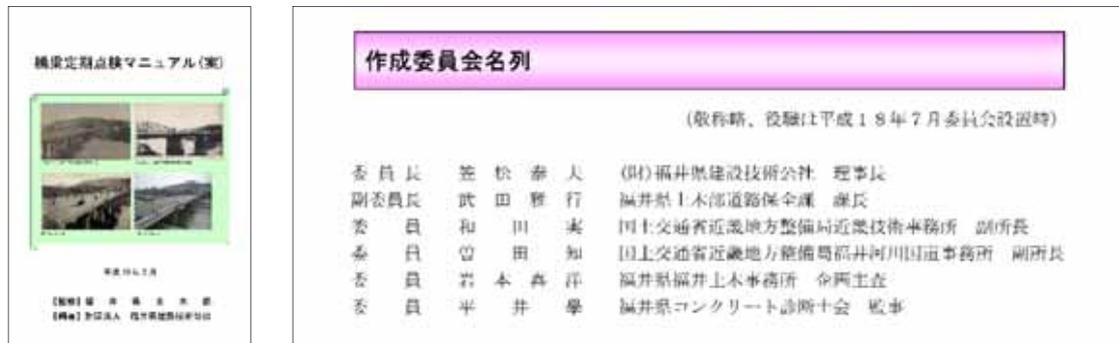
河野大橋補修・維持管理計画検討会

### <自治体所轄の技術関連委員会への派遣実績>

平成 20～25 年度	福井県橋梁長寿命化修繕計画策定委員会
平成 20 年度	福井県橋梁塩害対策検討会
	敦賀市橋梁長寿命化計画策定委員会
平成 21 年度	橋梁長寿命化修繕計画策定委員会 (福井市)
平成 22 年度	河野大橋補修・維持管理計画検討会
	橋梁長寿命化修繕計画策定委員会 (鯖江市)
平成 23 年度	橋梁長寿命化修繕計画策定委員会 (大野市・若狭町・美浜町)
平成 24 年度	橋梁長寿命化修繕計画策定委員会 (小浜市・勝山市・あわら市・越前市・越前町・おおい町)
平成 25 年度	橋梁長寿命化修繕計画策定委員会 (坂井市・池田町・南越前町)

### 3) 各種マニュアル作成への協力

『橋梁定期点検マニュアル (案)』など、各種マニュアル作成への協力。



#### <自治体の各種マニュアル作成への協力実績>

平成 18 年度	『橋梁定期点検マニュアル (福井県土木部)』の策定協力 『橋梁簡易点検マニュアル』作成委員会への協力
平成 24 年度	『コンクリート火災後対応マニュアル (福井県土木部)』の策定協力

### 4) 自治体職員向け講習会への協力

福井県および県内市町自治体職員向けの講習会に講師を派遣。



コンクリート構造物の品質確保研修(福井県)への講師の派遣  
(平成 22 年 7 月 30 日)



福井県道路メンテナンス研修への講師の派遣  
(平成 26 年 8 月 12 日)

#### <講師派遣などの協力実績>

平成 22 年度	コンクリート構造物の品質確保研修 (福井県土木部) への講師の派遣 (平成 22 年 7 月 30 日)
	土木技術専門研修基礎講座 (福井県土木部) への講師の派遣 (平成 23 年 3 月 17 日)
平成 23 年度	橋梁点検研修 (福井県土木部) への講師の派遣 (平成 23 年 6 月 13 日)
平成 24 年度	橋梁点検研修 (福井県土木部) への講師の派遣 (平成 24 年 6 月 8 日)
	土木技術専門研修基礎講座 (福井県土木部) への講師の派遣 (平成 24 年 12 月 14 日)

平成 25 年度	橋梁点検研修（福井県土木部）への講師の派遣（平成 25 年 6 月 3 日）
平成 26 年度	福井県道路メンテナンス研修（福井県土木部）への講師の派遣 （平成 26 年 8 月 12 日）
	フライアッシュコンクリート活用セミナー（福井県）への講師の派遣 （平成 26 年 9 月 8 日）
	「総合講座（基礎）」（福井県建設技術公社）への講師の派遣 （平成 26 年 12 月 5 日）
平成 27 年度	福井県道路メンテナンス会議・研修会（福井県土木部）への講師の派遣 （平成 27 年 7 月 10 日）
	福井県道路メンテナンス会議・研修会（福井県土木部）への講師の派遣 （平成 27 年 8 月 21 日）
	林道橋メンテナンス研修（福井県農林水産部）への講師の派遣 （平成 27 年 10 月 20 日）
	土木技術専門研修基礎講座（福井県土木部）への講師の派遣 （平成 27 年 12 月 5 日）
平成 28 年度	「総合講座（基礎）」（福井県建設技術公社）への講師の派遣 （平成 28 年 12 月 12 日）
平成 29 年度	福井県道路メンテナンス会議・勉強会（福井県土木部）への講師の派遣 （平成 29 年 8 月 7 日）
	土木インフラセミナー コンクリート構造物維持管理編（新建新聞社）への講師の 派遣（平成 29 年 11 月 30 日）
	福井県嶺南振興局小浜土木事務所の勉強会への講師の派遣（平成 30 年 3 月 7 日）
	勝山市建設部の勉強会への講師の派遣（平成 30 年 3 月 20 日）

## 5) 他機関・他団体への協力

他団体や他機関、学会と積極的な連携や協力を実施。



金沢大学 SIP 主催フォーラムでの技術発表  
(平成 29 年 6 月 1 日)



コンクリート構造物の品質確保小委員会  
との共催セミナー(令和元年 9 月 14 日)

### <土木学会中部支部の技術委員会への委員の派遣実績>

平成 19～20 年度	北陸地方における凍結防止材による劣化を受けた構造物の実態調査委員会
平成 21～23 年度	寒冷積雪地域における複合劣化を想定したコンクリート構造物の調査・診断委員会
平成 24～26 年度	ASR と輪荷重の複合作用による床版劣化の実態調査委員会

### <国土交通省近畿地方整備局への協力実績>

平成 19～20 年度	公共構造物品質コンテスト（コンクリート構造物部門）現場審査員の派遣
-------------	-----------------------------------

### <他団体との協働の実績>

平成 23 年度	橋の老朽化対策研究会との共催による橋の長寿命化セミナーの開催 (平成 24 年 1 月 27 日)
平成 26 年度	福井大学教育学部・工学部の一般教養の授業への講師の派遣 (平成 26 年 7 月 14 日)

### <金沢大学との協働の実績>

平成 26～30 年度	金沢大学 SIP（戦略的イノベーション創造プログラム）への研究員の派遣
-------------	-------------------------------------

### <土木学会への協力実績>

令和元年度	コンクリート構造物の品質確保小委員会との共催セミナー
-------	----------------------------

<日本コンクリート工学会中部支部との協働の実績>

平成 24 年度	北陸三県コンクリート診断士会の技術的課題およびこれからの社会的役割 (北陸三県コンクリート診断士会との協働)
平成 29 年度	「早期劣化コンクリート構造物の診断と対策のための人材育成事業」の委員会に参画 (北陸三県コンクリート診断士会との協働)
平成 30 年度	調査研究事業への参画 (北陸三県コンクリート診断士会との協働)



早期劣化コンクリート構造物の診断と対策のための  
人材育成事業



北陸三県コンクリート診断士会の技術的課題  
およびこれからの社会的役割

<インフラメンテナンス国民会議への協力実績>

平成 28 年度	団体会員 (設立時) として登録 (平成 28 年 11 月 14 日)
平成 29 年度	「北陸フォーラム」の設立に関する意見交換会 (平成 30 年 3 月 8 日)

<福井県道路メンテナンス会議 (福井県土木部) への協力実績>

平成 28 年度 ～令和 5 年度	県内学生向け現場学習会への講師の派遣
----------------------	--------------------

<土木学会インフラメンテナンス総合委員会への協力実績>

令和 3 年度	「インフラメンテナンス講座」への講師の派遣
---------	-----------------------

<横浜国立大学への協力実績>

令和 3 年度	学生向けの福井県内構造物の現場研修会 (令和 4 年 3 月 18 日)
---------	--------------------------------------

<福井県社会基盤メンテナンス推進協議会への協力実績>

令和 4 年度	推進協議会に参画
---------	----------

## 6) 日本コンクリート診断士会との連携・協力

日本コンクリート診断士会への加盟および理事を派遣。



日本コンクリート診断士会 設立総会への参画  
(平成 22 年 7 月 23 日)



第 8 回業務体験発表会(宮崎県)  
(令和 3 年 11 月 12 日)

### < 協力・支援の実績 >

平成 22 年度～令和 5 年度	定時社員総会 (第 1 回～第 14 回)
平成 25 年度～令和 5 年度	全国業務体験発表会への発表者の派遣 (第 1 回～第 10 回) 第 1 回：天谷 公彦, 第 2 回：松村 英彰, 第 3 回：柴原 幸, 第 4 回：嶋瀬 敬祐, 第 5 回：栗原 勇樹, 第 6 回：増永 知明, 第 7 回：林 快宗, 第 8 回：山口 訓久, 第 9 回：米倉 宜行, 第 10 回：臼井 裕喜
平成 26 年度～平成 27 年度	公益社団法人日本コンクリート工学会との意見交換会
令和 2 年度, 令和 4 年度	各種部会への参加

## 7) 他地区診断士会との交流

他地区のコンクリート診断士会の行事への参画および意見交換を実施。



全国のコンクリート診断士会との意見交換会  
(平成 20 年 2 月 28 日)



他地域での維持管理の取り組みや事例を学ぶ  
研修会の開催(平成 27 年 12 月 3 日)

<他地区のコンクリート診断士会との交流実績>

平成 17 年度	東京コンクリート診断士会の設立総会への参画（平成 17 年 11 月 11 日）
平成 18 年度	静岡コンクリート診断士会の設立総会への参画（平成 18 年 12 月 16 日）
	石川県コンクリート診断士会の設立総会への参画（平成 18 年 6 月 30 日）
平成 19 年度	富山県コンクリート診断士会の設立総会への参画（平成 19 年 7 月 14 日）
	全国のコンクリート診断士会の代表による意見交換会を福井で開催（平成 20 年 2 月 28 日）
平成 20 年度	各地区のコンクリート診断士会の代表によるパネルディスカッションへの参加（平成 21 年 2 月 26 日）
平成 26 年度	宮崎県コンクリート診断士会との交流、情報交換（平成 27 年 1 月 22 日）
	東京コンクリート診断士会 10 周年記念セミナーへの参加（平成 27 年 1 月 27 日）
平成 27 年度	奈良県コンクリート診断士会の設立総会への参画（平成 27 年 6 月 8 日）
	静岡コンクリート診断士会の研修会への講師の派遣（平成 27 年 6 月 26 日）
	島根県コンクリート診断士会・鳥取県コンクリート診断士会の設立 10 周年記念事業に参加（平成 27 年 9 月 11 日）
	高知県コンクリート診断士会の設立 8 周年記念事業に参加（平成 27 年 9 月 25 日）
	東京コンクリート診断士会の設立 10 周年記念事業に参加（平成 27 年 11 月 11 日）
	他地域での維持管理の取り組みや事例を学ぶ研修会の開催（平成 27 年 12 月 3 日）
平成 28 年度	静岡コンクリート診断士会の設立 10 周年記念事業に参加（平成 28 年 6 月 24 日）
	大分県コンクリート診断士会の設立 10 周年記念事業に参加（平成 28 年 10 月 7 日）
	石川県コンクリート診断士会の設立 10 周年記念事業に参加（平成 28 年 11 月 9 日）
平成 29 年度	新潟県コンクリート診断士会の研修会への講師の派遣（平成 29 年 7 月 6 日）
	富山県コンクリート診断士会の設立 10 周年記念事業に参加（平成 29 年 8 月 25 日）
平成 30 年度	高知県コンクリート診断士会の設立 10 周年記念事業に参加（平成 30 年 9 月 28 日）
	京滋コンクリート診断士会の設立 10 周年記念事業に参加（平成 30 年 10 月 26 日）

## (4) コンクリート診断士の受験者に対する支援

### コンクリート診断士の受験対策セミナーの開催

(公財) 福井県建設技術公社主催の「コンクリート診断士受験対策セミナー」に後援として本会から講師を派遣。(平成 21 年度～現在)

本セミナーの受講生から多くのコンクリート診断士が誕生した。



コンクリート診断士受験対策セミナー(四択対策)  
(令和 4 年 6 月 18 日)



コンクリート診断士受験対策セミナー(論文対策)  
(令和 5 年 6 月 17 日)

#### 【知略 6】

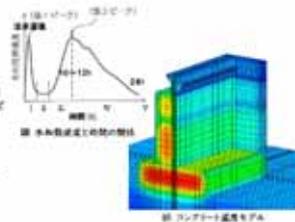
一般に、コンクリートの膨張は、一定時間に行ち上げる高さに比例して大きくなる。そのため、(3)および(4)は膨張が大きくなる要因となる。また、気温が高いほど、湿度が高いほど、スランプあるいはスランプフローが大きいほど、単位質量が大きいほど、膨張は大きくなる。そのため、(2)は膨張が大きくなる要因となり、(1)は膨張が小さくなる要因となる。

→ 以上より、最も不適切なものは(1)である。

#### 解説:コンクリートが固まる過程

コンクリートはセメント、水、骨材を練り混ぜて作ります。コンクリートは練り混ぜた直後から水和反応が始まり、徐々に固まっていきます。

- ① 流動→コンクリート打設時の状態
  - ② 凝結→流動性がなくなること
  - ③ 硬結→強度発現すること
- セメント系系の反応のことを「水和反応」と言い、水和反応による反応熱を一般的に「水和熱」と呼びます。



解説用のテキスト

#### 記述式問題への取り掛かり



#### 記述のすすめ方

1. とにかく問題をよく読む。  
→何を問われているのか?何を記述しないといけないのか?
2. いきなり記述を始めず、空きスペースなどを用いて構成を練る。  
→キーワードの判記・墨染書き、文章の全体の構成などを決める。
3. 丁寧かつ迅速に記述。
4. キーワードを際立たせるため、鉛筆を2種類用意して、使い分ける。  
→例) キーワード: 2日の先の丸くなった鉛筆(太く濃い文字)  
通常の文書: H日のシャープペンシル(細くて普通の文字)

© Fukui Concrete Doctor Group

8

## (5) 広報活動

### 1) フクイ建設技術フェアに出展

フクイ建設技術フェア（建設技術フェア実行委員会主催）へのブースの出展。（平成 22 年度～現在）本会の活動や取り組みをパネルやポスターなどで紹介。



フクイ建設技術フェアへのブースの出展  
(令和 5 年 9 月 6 日)



フクイ建設技術フェアでの掲示ポスター

### 2) パンフレットの作成や冊子の発行、ホームページ・Facebook の運用・更新

本会の行動指針や活動内容等が記されたパンフレットを作成し配布。

コンクリート診断士や維持管理に関する冊子の発行や、ホームページ・Facebook の運用・更新も行ってきた。



パンフレット(令和 3 年度版)



北陸三県コンクリート診断士会との協働による  
早期劣化コンクリート構造物の診断と対策のための  
人材育成事業に関する冊子(平成 31 年 3 月)



ホームページ(トップページ)

## 設立 20 周年記念式典・講演会・祝賀会 （令和 5 年 11 月 13 日開催）

### （ 1 ）記念式典

#### 1) 開会あいさつ（福井県コンクリート診断士会 会長 山川 博樹）

設立 20 周年の節目を迎えることができたことに対し、関係各位や地域の皆様のご支援とご協力の賜物であると、心からの謝意を示した。その後、本会の基本理念や、これまでの 20 年間の活動の概要を説明。今後も、コンクリート診断士やコンクリート診断士会が果たすべき社会的役割や責任は大きくなり、そのためにも「地域のコンクリート構造物の維持管理は、地域のことをよく知るコンクリート診断士が中心となって担う」という言葉を胸に刻み、本会はこれからも地域のコンクリート構造物の維持管理に貢献していくという決意を表明した。



会長 山川 博樹

#### 2) 来賓祝辞

##### ・国土交通省近畿地方整備局福井河川国道事務所 事務所長 橋本 亮 様

日頃からの国土交通行政への理解と協力に対する謝意を示されました。その後、国および県職員などで構成する福井県道路メンテナンス会議と、本会の間で締結している「道路施設の点検診断等の支援に関する協定」について触れられ、今後も福井県内の道路インフラを適切に維持管理していくために、福井県道路メンテナンス会議の活動に対して、福井県コンクリート診断士会の力添えをお願いしたいとお言葉を頂きました。



橋本 亮 様

##### ・福井県土木部 理事 田中 克直 様

日頃からの福井県の土木行政への理解と協力、および平成 20 年に福井県橋梁長寿命化修繕計画策定委員会へ本会から委員を派遣して以降の技術的な支援に対する謝意とともに、本会の活発な活動に対する敬意を示されました。改正国土強靱化基本法も成立し、コンクリート診断士の正確な診断に基づく、適切な補修のノウハウと技術力の重要性が、今後ますます高まると考えられ、福井県コンクリート診断士会には、福井県のコンクリート構造物の強靱化の一躍を担ってほしいとお言葉を頂きました。



田中 克直 様

・日本コンクリート診断士会 会長 橘高 義典 様

日本で最初に立ち上げた、福井県コンクリート診断士会の診断士の活躍が、日本の中で一番進んでいるのではないかとの思いを示されました。土木分野での国土交通省技術者登録制度(公共工事に関する調査及び設計等の品質確保に資する技術者資格)に続き、建築分野でも建築保全標準の仕様書(JAMS)が令和3年に整備されたことで、コンクリートに対しての専門的な知識と診断が必要とされ、今後、コンクリート診断士の位置づけが、ますます重要になっていくとのお言葉を頂きました。



橘高 義典 様

3) 設立から20年のあゆみ (福井県コンクリート診断士会 幹事 石川 裕夏)

平成16年の設立から平成30年まで会長を務めた初代会長の石川幹事より報告。冒頭の設立のきっかけに始まり、本会が地域の維持管理に貢献していきたいという思いを持った技術者集団であると強調。その後、本会の活動の三つの柱である、資質向上のための研修事業、自治体に対する技術支援や連携・協働事業、他団体・他機関との連携・協働事業について説明。最後に「福井県のコンクリート構造物の維持管理については、福井のコンクリート診断士が担っていく」との思いをもって、これからも地域社会の発展や安全・安心に寄与していくと締めくくった。



幹事 石川 裕夏

4) 記念表彰

設立20周年にあたり、本会の活動に貢献を頂いた2名の表彰を行った。

- ・最高出席率賞 (研修会への出席率) 正会員 宮本 克彦 氏
- ・最多講演賞 (研修会での講演数) 監査役 出口 一也 氏



宮本 克彦 氏



出口 一也 氏

#### 5) 閉会あいさつ (福井県コンクリート診断士会 副会長 江波 清隆)

設立 20 周年の記念式典にご列席いただいたご来賓の方々、式典後の記念講演会にてご講演をいただく講師の先生方、他県診断士会の役員の方々、福井県コンクリート診断士会の会員ならびに関係各位の皆様への御礼を申し上げます。式典を通して、本会に所属していることを改めて誇りに感じたとの感想を述べるとともに、福井県コンクリート診断士会はこれから 30 年、40 年と活動を継続し、より一層地域に貢献していくことへの誓いを宣言し、式典を締めくくった。



副会長 江波 清隆

## (2) 記念講演会

### 記念講演 その1

「市町村の道路橋に対する効率的メンテナンスへの挑戦」

講師：金沢工業大学 教授 宮里 心一 氏

「市町村の道路橋に対する効率的メンテナンスへの挑戦」の取り組みについてご講演をいただきました。

まず、「第1期 SIP(戦略的イノベーション創造プログラム)」での成果を報告。「人員不足や財源不足により、道路、橋梁のサービス水準や安全性の低下が特に懸念される市町村に適用するための、点検に始まり、診断し、必要であれば補修・更新の措置までの手法の構築」を目的として、継続的に利活用される仕組みを作り上げようとして取り組んできた内容について詳細なご説明いただきました。

その成果を踏まえ、次のステップとして、市町村が本当に困っていることをいかに解決していくかを考え、聞き取り調査結果も踏まえたうえで、これから進めていく「第3期 SIP」においての、今後の取り組みの概要について、貴重なご講演をいただきました。



宮里 心一 氏

### 記念講演 その2

「アルカリシリカ反応(ASR)が発生した構造物の全国実態調査と

北陸新幹線敦賀延伸工事でのフライアッシュコンクリートの実装」

講師：金沢大学 名誉教授 鳥居 和之 氏

「ASR が発生した構造物の全国実態調査と北陸新幹線敦賀延伸工事でのフライアッシュコンクリートの実装」についてご講演をいただきました。

まず、ASR によるひび割れ発生のメカニズムから始まり、反応性鉱物の中にも、急速膨張性のものと遅延膨張性ものがあることや、代表的な岩石の種類についてご説明をいただきました。その後、我が国全体の代表的な反応性骨材の分布と、地域ごとの反応性骨材と劣化事例と、PC 部材等の劣化事例について、詳細な解説をいただきました。

その後、令和6年3月に敦賀まで延伸開業する北陸新幹線での ASR 抑制対策としての「フライアッシュコンクリートの北陸地域での実装」について取り組みや実績、そこでの技術が北海道新幹線や長崎新幹線にも利用されているなど、貴重なご講演をいただきました。



鳥居 和之 氏

### (3) 記念祝賀会

#### 1) 乾杯挨拶 (金沢工業大学 教授 宮里 心一 氏)

宮里教授に乾杯のご発声をいただき、祝賀会が賑やかに始まりました。

#### 2) 来賓挨拶 (他県コンクリート診断士会の役員の皆様)

遠方より記念事業にご参加いただいた4名の方々に、お祝いのお言葉を頂きました。



島根県コンクリート診断士会 会長  
松浦 寛司 氏



奈良県コンクリート診断士会 会長  
葛目 和宏 氏



石川県コンクリート診断士会 副会長  
古川 博人 氏



富山県コンクリート診断士会 会長  
森 直生 氏

#### 3) 感謝状の贈呈

本会の研修会において多数のご講演を頂きました、金沢大学名誉教授 鳥居和之氏、金沢工業大学教授 宮里心一氏、福井工業大学教授 谷脇一弘氏の3名に対し、感謝状の贈呈を行いました。



鳥居名誉教授、宮里教授への感謝状贈呈



谷脇教授への感謝状贈呈  
(祝賀会に不参加のため後日贈呈)

#### 4) 余 興

最初に、「福井県コンクリート診断士会の歌（作詞・作曲：嶋瀬敬祐幹事）」を披露。本会の熱い思いを感じながら、参加していた方々は大いに盛り上がりました。

続いて、クイズ大会を開催。1位から3位を獲得した成績優秀者へ、豪華賞品（第1位：金沢大学 鳥居名誉教授著書の書籍）を贈呈しました。



福井県コンクリート診断士会の歌を披露  
※歌および演奏：嶋瀬幹事



○×式クイズ大会の様様



クイズ大会の成績優秀者への賞品贈呈  
※第1位：田中弓枝氏(正会員)

#### 5) 謝 辞（福井県コンクリート診断士会 会長 山川 博樹）

記念式典および記念講演会が無事に終えることが出来たことに対する感謝を申し上げるとともに、今後ともご支援とご協力を頂きたいとのお願いで締めくくった。

#### 6) 講 評（金沢大学 名誉教授 鳥居 和之 氏）

これからも福井県コンクリート診断士会の活動に期待するとともに、激励のお言葉をいただき、一本締めで祝賀会を終えました。

## スペシャルサンクス

### 研修会の講師としてお越しいただいた方々（当時の所属にて表記、五十音順）

- ・青木 圭一 様  
（株式会社高速道路総合技術研究所）
- ・青山 實伸 様  
（株式会社クエストエンジニア）
- ・麻田 正弘 様  
（石川県コンクリート診断士会）
- ・安達 實 様  
（株式会社アステック）
- ・阿部 孝弘 様  
（福井工業高等専門学校）
- ・安藤 哲也 様  
（電気化学工業株式会社）
- ・五十嵐 数馬 様  
（一般社団法人セメント協会）
- ・石井 浩司 様  
（株式会社ピーエス三菱）
- ・磯 雅人 様  
（福井大学）
- ・市川 秀和 様  
（福井工業大学）
- ・伊藤 始 様  
（富山大学）
- ・岩本 春美 様  
（宇部三菱セメント株式会社）
- ・植野 芳彦 様  
（富山市）
- ・内田 慎哉 様  
（富山県立大学）
- ・枝松 利典 様  
（非破壊検査株式会社）
- ・江良 和徳 様  
（ASR リチウム工法協会）
- ・大石 久和 様  
（財団法人国土技術研究センター）
- ・大城 壮司 様  
（西日本高速道路株式会社）
- ・太田 卓次 様  
（香川高等専門学校）
- ・大友 健 様  
（大成建設株式会社）
- ・岡 実美 様  
（託有株式会社）
- ・岡田 由紀彦 様  
（宇部興産株式会社）
- ・岡本 享久 様  
（立命館大学）
- ・尾下 嘉春 様  
（国土交通省近畿地方整備局）
- ・小野 定 様  
（一般社団法人日本コンクリート診断士会）
- ・笠井 和弘 様  
（飛島建設株式会社）
- ・鎌田 敏郎 様  
（大阪大学）
- ・木村 嘉富 様  
（独立行政法人土木研究所）
- ・櫛田 淳二 様  
（株式会社ナカボーテック）
- ・葛目 和宏 様  
（株式会社国際建設技術研究所）
- ・久保 善司 様  
（金沢大学）
- ・小出 博 様  
（株式会社ニコンシステム）
- ・後藤 光宙 様  
（松浦株式会社）
- ・小林 克巳 様  
（福井大学）
- ・小林 宏成 様  
（株式会社 M・T 技研）
- ・齋藤 宏保 様  
（ジャーナリスト）
- ・佐藤 和徳 様  
（日本大学）
- ・佐藤 登 様  
（三協株式会社）
- ・沢木 大介 様  
（株式会社太平洋コンサルタント）
- ・塩田 俊之 様  
（ポゾリスソリューションズ株式会社）
- ・清水 俊彦 様  
（神戸市立工業高等専門学校）
- ・鈴木 啓悟 様  
（福井大学）
- ・鈴木 雄次 様  
（太平洋マテリアル株式会社）
- ・須藤 裕司 様  
（日産化学工業株式会社）
- ・十河 茂幸 様  
（株式会社大林組）
- ・高橋 勲 様  
（日本アビオニクス販売株式会社）
- ・竹内 成和 様  
（福井県）
- ・橘 吉宏 様  
（川田工業株式会社）
- ・田中 秀和 様  
（株式会社太平洋コンサルタント）
- ・谷川 恭雄 様  
（NPO 法人コンクリート技術支援機構）
- ・谷脇 一弘 様  
（福井工業大学）
- ・玉田 和也 様  
（舞鶴工業高等専門学校）
- ・田村 隆弘 様  
（福井工業高等専門学校）

- ・辻野 和彦 様 (福井工業高等専門学校)
- ・津田 誠 様 (石川工業高等専門学校)
- ・角本 周 様  
(オリエンタル白石株式会社)
- ・手間本 康一 様  
(国土交通省東北地方整備局)
- ・徳永 健二 様  
(一般社団法人セメント協会)
- ・徳光 卓 様  
(社団法人プレストレスト・コンクリート建設業協会)
- ・土橋 浩 様 (首都高速道路株式会社)
- ・鳥居 和之 様 (金沢大学)
- ・中垣内 祐一 様 (福井工業大学)
- ・長友 仁郎 様  
(財団法人若狭湾エネルギー研究センター)
- ・永山 勝 様  
(一般財団法人日本建築総合試験所)
- ・中村 圭吾 様  
(国土交通省近畿地方整備局)
- ・鳴沢 晴美 様  
(株式会社アクロス・ザ・ドア建築研究所)
- ・中村 光 様 (名古屋大学)
- ・名倉 昭三 様  
(静岡コンクリート診断士会)
- ・西垣 義彦 様  
(社団法人プレストレスト・コンクリート建設業協会)
- ・西村 隆司 様 (株式会社日経BP)
- ・二宮 純 様 (徳山工業高等専門学校)
- ・二羽 淳一郎 様 (東京工業大学)
- ・橋村 雅之 様 (宇部興産建材株式会社)
- ・波多野 正道 様 (株式会社博有)
- ・花岡 大伸 様 (金沢工業大学)
- ・林 静雄 様  
(一般社団法人日本コンクリート診断士会)
- ・東山 浩士 様 (近畿大学)
- ・平林 透 様 (福井県)
- ・深田 宰史 様 (金沢大学)
- ・藤井 聡 様 (京都大学)
- ・藤田 誠二 様 (関西工事測量株式会社)
- ・古川 博人 様  
(石川県コンクリート診断士会)
- ・不破 大仁 様 (石川県議会議員)
- ・細田 暁 様 (横浜国立大学)
- ・堀口 雄介 様 (日本仮設株式会社)
- ・梶谷 浩 様 (金沢大学)
- ・松田 浩 様 (長崎大学)
- ・松田 好史 様  
(西日本旅客鉄道株式会社)
- ・丸山 明 様  
(株式会社アイ・エス・エス)
- ・三ツ木 幸子 様 (石川工業高等専門学校)
- ・南出 重克 様  
(ジビル調査設計株式会社)
- ・宮川 豊章 様 (京都大学)
- ・宮口 克一 様 (電気化学工業株式会社)
- ・宮里 心一 様 (金沢工業大学)
- ・毛利 茂則 様  
(ジビル調査設計株式会社)
- ・森 雅司 様 (非破壊検査株式会社)
- ・山口 秀尚 様  
(株式会社福井環境分析センター)
- ・山田 一夫 様  
(独立行政法人国立環境研究所)
- ・山本 卓朗 様  
(NPO法人シビルNPO連携プラットフォーム)
- ・山本 佳也 様  
(国土交通省近畿地方整備局)
- ・横関 康祐 様 (鹿島建設株式会社)
- ・吉田 夏樹 様  
(一般財団法人日本建築総合試験所)
- ・吉田 雅穂 様 (福井工業高等専門学校)
- ・米倉 亜州夫 様  
(広島県コンクリート診断士会)
- ・六郷 恵哲 様 (岐阜大学)
- ・若杉 三紀夫 様  
(住友大阪セメント株式会社)
- ・和田 孝幸 様 (名古屋大学)
- ・和田 秀樹 様  
(新日本非破壊検査株式会社)

## **現場見学会や工場見学会などのご協力をいただいた関係機関および関係会社**

- ・国土交通省近畿地方整備局
- ・東日本高速道路株式会社
- ・中日本高速道路株式会社
- ・独立行政法人  
鉄道建設・運輸施設整備支援機構
- ・福井県
- ・北陸電力株式会社
- ・田倉川と暮らしの会
- ・NPO 法人ドラゴンリバー交流会
- ・株式会社安藤ハザマ
- ・安藤ハザマ・建世・清水組・谷口建設  
特定建設工事共同企業体
- ・株式会社エイコー技術コンサルタント
- ・株式会社 M・T 技研
- ・大林・名工・道端 特定建設工事共同企業体
- ・カラヤ株式会社
- ・極東興和株式会社
- ・坂川建設株式会社
- ・株式会社ササキ工業
- ・塩浜工業・畑建設 特定建設工事共同企業体
- ・シビルリニューアル株式会社
- ・ショーボンド建設株式会社
- ・株式会社関組
- ・株式会社高野組
- ・株式会社竹内工務店
- ・田中建設株式会社
- ・敦賀セメント株式会社
- ・東洋建設株式会社
- ・飛島・本間・西村 特定建設工事共同企業体
- ・株式会社長崎組
- ・中篠建設工業株式会社
- ・中日本土木株式会社
- ・株式会社ナカボーテック
- ・西松・竹中土木・キハラ・長崎  
特定建設工事共同企業体
- ・日光産業株式会社
- ・株式会社日本ピーエス
- ・非破壊検査株式会社
- ・株式会社富士土建
- ・株式会社プロテック
- ・株式会社豊栄建設
- ・株式会社ホクコン
- ・株式会社三笠商会
- ・株式会社道端組
- ・株式会社森尾組
- ・株式会社森景組
- ・株式会社山本組（越前市）
- ・株式会社山本組（大飯郡おおい町）

## **本会の活動に共催・後援などのご支援を頂いた関係機関**

- ・公益社団法人日本コンクリート工学会
- ・公益社団法人日本コンクリート工学会  
中部支部
- ・公益社団法人土木学会
- ・インフラメンテナンス国民会議
- ・北陸 SIP
- ・北陸インフラ総合連絡会議
- ・北陸道路研究会
- ・一般社団法人日本コンクリート診断士会
- ・公益財団法人福井県建設技術公社
- ・一般社団法人セメント協会
- ・一般社団法人  
プレストレスト・コンクリート建設業協会
- ・公益財団法人  
若狭湾エネルギー研究センター
- ・橋の老朽化対策研究会
- ・福井県中小企業団体中央会

## 本会取材頂いた報道機関

---

- ・ 日本放送協会 福井放送局
- ・ FBC 福井放送
- ・ 福井新聞
- ・ 日刊県民福井
- ・ 日本経済新聞
- ・ 産経新聞
- ・ 建設工業新聞
- ・ セメント新聞
- ・ コンクリート新聞
- ・ 日経コンストラクション

## 志を同じくする全国各地のコンクリート診断士会

---

- ・ 一般社団法人日本コンクリート診断士会
- ・ 北海道コンクリート診断士会
- ・ 青森県コンクリート診断士会
- ・ 山形県コンクリート診断士会
- ・ 宮城県コンクリート診断士会
- ・ 新潟県コンクリート診断士会
- ・ 長野県コンクリート診断士会
- ・ 東京コンクリート診断士会
- ・ 富山県コンクリート診断士会
- ・ NPO 法人石川県コンクリート診断士会
- ・ 静岡コンクリート診断士会
- ・ 東海コンクリート診断士会
- ・ 京滋コンクリート診断士会
- ・ 奈良県コンクリート診断士会
- ・ 鳥取県コンクリート診断士会
- ・ 島根県コンクリート診断士会
- ・ 岡山県コンクリート診断士会
- ・ 広島県コンクリート診断士会
- ・ 山口県コンクリート診断士会
- ・ 香川県コンクリート診断士会
- ・ 高知県コンクリート診断士会
- ・ 福岡県コンクリート主任技士・診断士会
- ・ NPO 法人大分県コンクリート診断士会
- ・ 一般社団法人熊本県コンクリート診断士会
- ・ 宮崎県コンクリート診断士会

福井県コンクリート診断士会は、これまで多くの方々のご支援やご協力を頂いてきました。本会が活動を継続できたのも、多くの方々の温かい支えのおかげです。この感謝の気持ちを忘れることなく、引き続き、本会の活動を推進していきます。これらからも何卒よろしくお願ひ申し上げます。

福井県コンクリート診断士会 会員一同

## 会員名簿（令和6年3月31日現在）

### 【正会員】

氏名	勤務先・所属	氏名	勤務先・所属
青木 吉弘	アオキ塗装(株)	佐竹 一茂	フリーランス
青柳 邦夫	(株)M・T技研	佐藤 克幸	福井市建設部河川課
青山 宏昭	(株)コンステック	柴原 幸	(株)帝国コンサルタント
朝井 範仁	福井県土木部土木管理課	嶋瀬 敬祐	(株)M・T技研
芦谷 敏一	(株)ワカサコンサル	清水 雅彦	(株)ホクエツ北陸
天谷 公彦	(株)日本ピーエス	白崎 徳裕	(株)FIXEED
安久 裕一	(株)デルタコンサルタント	菅原 外士男	(株)日本ピーエス 北陸支店
池内 佑樹	福井県土木部政策推進グループ	杉村 佳昭	(株)安田建設
池田 圭佑	福井県福井土木事務所	杉森 勇介	(株)羽崎組
池田 道春	(株)日本ピーエス	鈴木 俊裕	(株)サンケン試験コンサルタント
石川 和男	福井鐵工(株)	瀬川 博愛	京福コンサルタント(株)
石川 裕夏	福井宇部生コンクリート(株)	高崎 俊二	高崎建設(株)
石隅 久裕	福井宇部生コンクリート(株)福井工場	高嶋 康之	福井県土木部高規格道路課
石本 裕子	(株)建昇	高橋 拓真	(株)ミルコン
市川 和久	(株)帝国コンサルタント	高橋 喜秋	山清建設(株)
市村 幸彦	(株)ミルコン	高原 正幸	福井県小浜土木事務所
一力 信雄	(株)日本ピーエス 北陸支店	竹内 俊雄	(株)東洋設計 福井支店
井本 昭広	(株)セス・コーポレーション	竹内 洋平	ジビル調査設計(株)
上田 哲也	(株)帝国コンサルタント	竹下 信之	(株)日本ピーエス 北陸支店
上野 謙一	(株)日本ピーエステクノロジーズ	野田 勝義	(株)キミコン
鶴城 真樹	福井県敦賀土木事務所	多田 浩二	エルディ(株)
臼井 裕喜	(公財)福井県建設技術公社	立石 陽輝	(株)日本ピーエス
梅田 祐一	(株)デルタコンサルタント	田中 健司	丸一調査設計(株)
江波 清隆	リバークル(株)	田中 利治	(株)川上測量コンサルタント
大田 和宏	(株)東洋設計 福井支店	田中 弓枝	(株)日本ピーエス
大西 英之	(株)塩浜工業	田中 義人	ベルテクス(株)
岡田 幸一	(株)デルタコンサルタント	田邊 和男	(公財)福井県下水道公社
岡本 智之	(株)日本ピーエス 北陸支店	谷口 晴紀	ベルテクス(株)
小島 佑允	福井市企業局	谷口 正輝	(株)日本ピーエス
笠松 諭	福井県奥越農林総合事務所	多野 幹剛	福井県未来創造部新幹線・交通まちづくり局地域鉄道課
月東 宏之	(株)日本ピーエス	玉瀬 久歳	(株)M・T技研
加藤 俊幸	(株)デルタコンサルタント	玉村 拓也	リバークル(株)
金谷 政宣	セキサンピーシー(株)	玉村 直之	(公財)福井県建設技術公社
蟹瀬 巖	(株)ミルコン	田村 英己	京福コンサルタント(株)
兼上 智博	北陸ロード(株)福井事業所	辻 公康	福井県奥越土木事務所
加茂 浩司	(株)カモコン	辻岡 輝光	(株)デーロス・ジャパン
川口 英幸	川口構造設計事務所	角田 貴也	(株)日本ピーエス
川崎 敏明	(株)帝国コンサルタント	出口 一也	福井県三国土木事務所
川畑 陽一	近畿地方整備局	寺口 秀明	(株)日本ピーエス
北山 良	(株)日本ピーエス	中川 真文	(株)日本ピーエス
木村 和則	日光産業(株)	中島 亨	(株)日本ピーエス
木村 友則	福井県土木部高規格道路課	中野 正策	京福コンサルタント(株)
工藤 保	福井鐵工(株)	中村 正治	(株)中村正
久保 光男	(株)カケヒ	中山 伸一	(株)サンワコン
栗原 勇樹	(株)日本ピーエス	中山 博隆	丸高コンクリート工業(株)
黒瀧 祥文	福井宇部生コンクリート(株)南越工場	西川 蔵	西川調査技術(株)
桑原 一吉	福井県生コンクリート工業組合	西坂 友大	とな企画設計
小西 隆寛	福井県福井土木事務所	野口 周二	福井県生コンクリート工業組合 中央試験場
小林 忠弘	(株)サンワコン	橋本 安弘	(株)日本ピーエス
坂井 博幸	(株)アグリコンサルタント	長谷川 雅尚	(株)サン・エンジニア
坂下 真一	(株)東洋設計 福井支店	濱岡 弘二	(株)エッチアンドピースシステム
坂田 正宏	福井県丹南土木事務所	林 快宗	東京コンサルタンツ(株)
坂野 穂積	(株)エイコー技術コンサルタント	原 幹夫	(株)エッチアンドピースシステム
佐々木 郁夫	(株)帝国コンサルタント	半澤 政人	(株)半澤組
佐々木 大輝	サカエS. C(株)	板東 慎一	嶺南デンカ生コン(株)
定 諭	(株)サンワコン	久野 進二	(株)日本ピーエス

【正会員】つづき

氏名	勤務先・所属
平 俊勝	中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋(株)
藤田 貴準	(株)キミコン
藤田 卓弥	小浜市役所 上下水道課
藤田 洋幸	(株)日本ピーエス
船野 浩司	(株)日本ピーエス
古井 聖祥	(株)キミコン
星田 典行	(株)ミルコン
細田 尚孝	北陸検査技術サポート
前川 和範	福井宇部生コンクリート(株)大野工場
前川 和洋	(株)日本ピーエス
増田 英浩	ユタカ(株)
増永 知明	日光産業(株)
松下 洋	ファインブリッジ
松村 勤寿	福井県土木部河川課
松村 英彰	福井県丹南土木事務所
道下 幸夫	丸一調査設計(株)
南谷 一夫	福井宇部生コンクリート(株)
三村 友男	前田工織(株)
宮川 清剛	ジビル調査設計(株)

氏名	勤務先・所属
宮本 克彦	(株)関組
森下 和晃	福井県土木部河川課
安本 倫章	中央測量設計(株)
藪原 文夫	ジャパン測量
山内 康寛	福井宇部生コンクリート(株)南越工場
山内 義康	(公財)福井県建設技術公社
山川 博樹	(株)M・T技研
山口 訓久	(株)道端組
山口 真二	(株)ミルコン
山口 富士男	コンクリートテストスタッフサービス
山田 祥太郎	AC構造検査(株)
山田 俊弘	福井県生コンクリート工業組合 嶺南試験場
横川 真寿清	坂川建設(株)
横山 広	大日本コンサルタント(株)大阪支社
吉川 昌和	福井宇部生コンクリート(株)南越工場
吉田 卓矢	フリーランス
吉村 文孝	北菱生コン(株)
米倉 宣行	(株)日本ピーエス

【学術会員】

氏名	勤務先・所属
阿部 孝弘	福井工業高等専門学校 名誉教授
磯 雅人	福井大学 工学系部門 工学領域 建築建設工学講座/教授
小林 克巳	福井大学 工学研究科 建築建設工学専攻/名誉教授
鈴木 啓悟	福井大学 工学系部門 工学領域 建築建設工学講座/准教授
谷脇 一弘	福井工業大学 工学部 建築土木工学科/教授
辻野 和彦	福井工業高等専門学校 環境都市工学科/教授
袁輪 圭祐	福井工業高等専門学校 環境都市工学科/助教

【賛助会員 個人】

氏名	勤務先・所属
鬼村 果穂	極東興和(株)
千谷 俊之	(株)日東調査設計
西尾 孝男	西尾事務所

【賛助会員 法人】

法人名
(株)岩佐土建
MUマテックス(株)
UBE三菱セメント(株)北陸支店
(株)エイコー技術コンサルタント
AC構造検査(株)
(株)M・T技研
(株)川上測量コンサルタント
(株)技研設計
京福コンサルタント(株)
坂川建設(株)
(株)サンワコン
(株)塩浜工業
ジビル調査設計(株)
(株)清水組
(株)関組
中央測量設計(株)
敦賀セメント(株)

法人名
(株)帝国コンサルタント
(株)デルタコンサルタント
(株)ナカポーテック 大阪支店
日光産業(株)
(株)日本ピーエス
(株)野村塗装店
(株)半澤組
福井宇部生コンクリート(株)
福井県生コンクリート工業組合
福井鐵工(株)
(株)富士土建
北陸ロード(株)
ポリスソリューションズ(株)
松浦(株)
(株)道端組
(株)光翔
リバークル(株)

福井県コンクリート診断士会 設立 20 周年記念誌  
～これまでのあゆみと記念事業の記録～

編集・発行：福井県コンクリート診断士会

編集委員：山川 博樹、江波 清隆、柴原 幸、吉川 昌和、山田 祥太郎

ロゴマーク作者（表紙左下）：安本 倫章（正会員）

イメージキャラクター作者（表紙右下）：加茂 沙也果（加茂 浩司（正会員）のご息女）

連絡先：福井県コンクリート診断士会 事務局

福井市上森田 5 丁目 1105 - 1（福井宇部生コンクリート株式会社 内）

TEL 0776 - 56 - 1234